

記入例

きらめき活動助成事業助成金実績報告書
【課題解決支援「はな」プログラム】

令和 年 月 日

公益財団法人山口きらめき財団
 理事長 様

記入した年月日

所 在 地 〒

団 体 名
 代表者職氏名

押印は不要です

令和6年5月7日付山き財団第28号により助成金交付決定の通知がありましたきらめき活動助成事業に関する事業を完了したので、きらめき活動助成事業助成金交付要綱第13条の規定に基づき、下記のとおり報告します。

記

事業の名称	申請時に記入された事業の名称 (例えば〇〇地域にぎわい事業等)		
当初助成金額 交付決定額	円	助成金交付確定額 <small>※この欄には記入しないで下さい</small>	※記載しない
関係書類	{ } 事業報告 (別紙1) { } 事業収支決算書 (別紙2) 参考資料 { } 助成事業に関する領収書 ※必ず原本とすること (「領収書貼付票」を参考に) { } 事業の実施状況の分かる写真、新聞記事、パンフレット等		
※揃っているかを確認し、[]	領収書の原本が必要な場合は、コピーと原本の両方を提出してください。確認後、原本を返却します。		

<事務担当者連絡先> ※日中必ず連絡が取れる箇所や携帯電話の番号を記入してください

住 所	〒			
職 氏 名	役 職		氏 名	
連 絡 先	TEL		FAX	
	メール			

事業報告

事業の名称	申請時に記入された事業の名称 (例えば〇〇地域にぎわい事業等)		事業
解決したい地域や社会の公益的な課題	申請時に記入された「課題」の部分をまとめて記入		
	事業の終了年月日 (最終はR7年3月31日)		
課題解決のために実施した事業	実施期間	R6 年 〇 月 〇 日 ~ 〇 年 〇 月 〇 日	
	参加人数	◆参加者 人 (うちスタッフ等 人)	
	広報・周知の方法	できるだけ分かりやすく箇条書きでまとめてください。	
事業の概要	(いつ・どこで・何を・どのような方法)		

〈例〉

(1) 子ども達の居場所づくり事業

実施日：偶数月の第2土曜日 (10:00~16:00)

実施場所：〇〇地域交流センター (〇〇市××町1-2-3) 会議室・視聴覚室

実施内容

4月〇日：午前中は××大学の学生を先生に「宿題やろう会」/午後から映画「〜」を鑑賞し、みんなで感想を話し合った (参加者〇〇人)

6月〇日：午前中は××自治会のまちづくり部会の会員と一緒にじゃがいも堀り/午後から〇〇会によるレクリエーション (参加者〇〇人)

.....

(2) 「親子で学ぶ絵本の世界」講演会の開催

実施日：〇月〇日 (〇) 10:00~12:00

実施場所：〇〇地域交流センター (〇〇市××町1-2-3) 図書室

内 容

●講師：×× △〇氏 (~~~~~代表)

●参加者：〇〇人 (~~地区の子どもとその親を中心に市内全域から)

●スケジュール

①読み聞かせ・ペープサート (20分)

絵本「~~~~」、「~~」と「~~~~」を題材としたペープサートを披露

②子ども達は好きな絵本を読むコーナーへ

保護者は読み聞かせのコツや読書が子どもに与える影響等を学び、グループになって読み聞かせのワークショップを行った (50分)

③紙芝居上演 (20分) ④意見交換 (30分)

終了後はアンケートを実施。(※アンケートの集計結果や感想については資料として添付しています)

事業を行ったことで得られた成果

(地域や社会の公益的な課題の解決にどのようにつながったかを記入)

〈ポイント〉

実際、課題の解決には長期間をかけないと達成されないことが多いものです。

ですので、この欄には

①今年度事業を実施したことによる直接的・短期的な成果（例：～～人の参加があった、～～回の支援活動を実施できた、取組を～～地域に広報できた 等）と、

②中・長期的な取組の一部として今年度事業を実施したことによる成果（対象者や対象者の支援をめぐる環境・体制・状態がこう変わった等、「何がどうかわったか」・「何を残せたか」）

という2つの視点で記入してください。

問題点・課題、今後の展望や取組予定

今年度実施する中であった「問題点」や「課題」とともに、事業を実施することで得た「ノウハウ」「人脈」「学び」を今後どのように活かして事業を展開していくかを記入してください。

(別紙2)

表は適宜拡大してください

事業収支決算書

(1) 収入

(単位：円)

科目	当初予算額		決算額	
	金額	内訳	金額	内訳
①当財団助成金	277,000 円		233,000 円	349,593円×2/3 (千円未満切捨)
②他機関・団体からの補助金・助成金	250,000 円		250,000 円	〇〇財団助成金
③寄付金・協賛金	0 円		5,000 円	寄付金
④広告料	0 円		0 円	
⑤自己負担金	38,000 円		31,093 円	会費から充当
⑥その他	0 円		5,000 円	ご祝儀
⑦入場料等収入	11,000 円		12,000 円	入場料 〇〇人×〇〇円
⑧プログラム売上等収入	0 円		円	
収入合計 (A)	576,000 円		536,093 円	

当初予算額の金額は、財団から交付決定時にお送りしている「助成対象となる経費について」に記載されている金額を記入してください。
ご不明な場合はお問合せください。

(2) 支出

科目	当初予算額		決算額	
	金額	内訳	金額	内訳
⑨謝金	60,000 円	交流学习会出演者謝金	38,000 円	交流学习会出演者謝金 ※2名謝金辞退
⑩旅費	37,000 円	講師、演奏家旅費	40,200 円	講師、演奏家旅費
⑪消耗品	50,000 円	事務用品、イベント用具	38,260 円	事務用品、イベント用具
⑫印刷費・広告宣伝費	150,000 円	チラシ、ポスター、パネル等	120,233 円	チラシ、ポスター、パネル等
⑬備品費	30,000 円	電動のこぎり・ドライバー	22,560 円	電動のこぎり※ドライバーは無償で譲り受けたため購入しなかった
⑭通信運搬費	24,000 円	パンフレット・チラシ送付	32,460 円	パンフレット・チラシ送付
⑮会議費	4,000 円	講師・演奏家昼食	3,800 円	講師・演奏家昼食
⑯使用料・賃借料	31,000 円	プロジェクターレンタル、会場使用料	30,630 円	プロジェクターレンタル、会場使用料
⑰設営費・舞台費	7,000 円	パネル加工設置費	5,650 円	パネル加工設置費
⑲その他の経費	23,000 円	振込手数料、イベント保険料	17,800 円	振込手数料、イベント保険料
助成対象となる支出計(B)	416,000 円		349,593 円	
助成対象外支出計(C)	160,000 円	スタッフ食事代等	186,500 円	スタッフ食事代等
支出合計 (B+C)	576,000 円		536,093 円	

*収入合計 (A) と支出合計 (B+C) は一致させてください。